

学校運営協議会だより

学校運営協議会

令和7年度 第4回運営協議会を開催しましたので、議事の概要を報告します。

開催日時：令和7年12月10日（水） 15：30～17：30

会場：国立第三中学校 第一会議室

出席者：堀江馨（会長）、近藤陽子（副会長）、山口茂（校長）
野中英美（地域学校協働活動推進員）、内藤薫、加藤祥子
菊田愛恵、伊藤礼子

司会：堀江馨（会長） 記録：武内陽子（副校長）

《協議内容》

- ・2学期の教育活動について
- ・令和7年度 学校評価報告書（中間評価）について
- ・地域学校協働活動推進員の2学期の活動について
- ・協議

《主な意見》

- ・創立50周年記念式典が大成功で、生徒の活躍から若者の力を感じたとの声がありました。
- ・革のブックマークの記念品が好評で、生徒出演のプロジェクトマッピングも印象的であり、学びが形になっていたとの意見がありました。
- ・これまでの学校の取組が、周年式典に表れていたとの評価がありました。
- ・対応を迅速に行い、生徒がよい気持ちで年を越せるようにしていきたいとの意見がありました。
- ・地震が続いていることから、安全対策への意識を引き続き高めてほしいとの声がありました。
- ・カフェや自習室、質問教室など、多様な場を設けていることも、学力の成果につながっていると感じるとの意見がありました。
- ・面談期間中のカフェに多くの保護者が来室し、カフェの取組を知っていただく機会となったとの声がありました。一方で、活動を進める中で生徒が判断に迷う場面も見られたため、生徒会とボランティア生徒との間で、情報共有をより丁寧に行うことが大切との意見がありました。
- ・カフェの実施にあたり、今回も地域学校協働活動推進委員の野中英美さんと推進員ボランティアの皆様にご協力をいただきました。誠にありがとうございました。
- ・保護者アンケートでは、「分からぬ」と回答した保護者の背景について、丁寧に捉えていく必要があるとの指摘がありました。
- ・職場体験学習では、生徒の安全に配慮しながら進める難しさがあり、事業所と生徒の事前コミュニケーションが重要との意見がありました。
- ・多くの学校行事の中で、今年度の合唱コンクールは特にまとまりがあり、素晴らしいかったとの評価がありました。
- ・道徳授業地区公開講座での北京オリンピック男子4×100mリレー銀メダリストの朝原宣治選手の講演は、生徒の興味に合った内容で良かったとの声がありました。
- ・全国学力調査の結果から、日頃の先生方の丁寧な指導が生徒に行き渡り、生徒のやる気も向上しているとの意見がありました。

《協議結果》

第4回学校運営協議会は、主な協議内容についてすべて承認しました。

第5回の学校運営協議会は、令和8年2月4日(水)15時30分より国立第三中学校で開催します。